

学校だより

尾張旭市立西中学校

H27.12月

強みを前面に出して

校長 小杉夏志登

もうみなさんの記憶にはないかもしれませんが、今年度の初めにあたり、みなさんに問いかけたことがあります。それは、「今年は、みなさん一人一人が、自分自身の『強み』を探してください。」と言ったことです。

人は、すべてのことが完璧にできたり、すごい能力があったりするとは限りません。しかし、自分の得意なこと、自分の好きなことは、誰にでもあるはず。自分の中にいるもう一人の自分と向き合って、自分の強みを探してください。自分にとっての強みであるものは、他のことより一生懸命できると思えます。自信がもてれば、他のことにもいい影響を与えます。

うまくいかないとか、自分にはできないということばかり考えていると、いつまでたっても自分を伸ばすことはできません。そういう気持ちではなく、自分のもっている強みをまず意識して、そのことを自信にして生活してほしいのです。

2学期までにどんな強みを実感できましたか。

授業中に集中して、家庭学習もしっかりして、勉強に一生懸命取り組めた。

体育祭・文化祭・合唱祭と行事がたくさんあったが、クラスの仲間とともに工夫しながら、楽しめるように考えたり、行動したりできた。



係や当番活動、清掃活動など、目立たないところでも、手を抜かずきちんとできた。

部活動で目標をもち、一生懸命練習して充実した活動ができた。

納得した形で試合に勝つことができた。

周りの人のことを気にかけて、お互いが心地よく生活できるように、言葉や行動に気を付けることができた。クラスの目標を達成するために、クラスの一員としてがんばることができた。ボランティア活動に参加できた。・・・などなど



◆◆これまでに子どもたちが発揮した力◆◆

<市長を囲む子ども会議>

「元気なまちにするために私ができること」

をテーマに意見発表をしました。

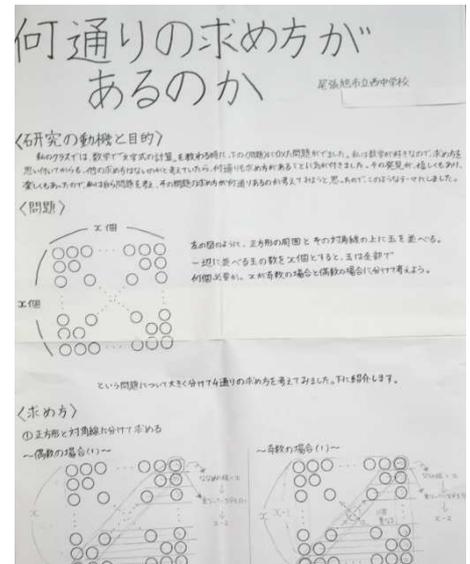
子どもに関する助成金、迷惑をかけたためには・・・、安全な町づくり、有名にするには・・・など、住みやすい町にするための中学生の視点での質問や提案を行いました。



生活してきた時間を振り返ってみれば、きっとたくさんの強みが見つかったと思います。小さな強みもあれば、大きな強みとなったものもあったかもしれません。そうしたことを一つ一つ積みあげて、自信をもち、力をつけていきます。いよいよ3学期は1年のまとめです。次の学年、次のステージへの準備をするときです。

<理科・算数・数学わくわく自由研究コンテスト>

応募作品（教育長賞受賞）



＜今年度も全校で取り組んだ学校祭オープニングダンス＞
～笑顔があふれていました～



＜修学旅行に関わる調べ学習＞



＜文化祭での調べ学習&展示物＞



＜伝統工芸体験・和菓子づくり体験＞



＜社会に出てからでもすぐに役立つマナー講座＞
～立ち居振る舞いや言葉遣いを学習しました～



＜働くことの意義や目的、尊さを実感できた職場体験＞



＜部活動にて＞



